

古文書を読む会学習記録

作成日 平成25年10月1日

開催日	平成25年 9月26日	時 間	10:00～11:45
場 所	金沢公会堂3号室	出席人数	14名
講 師	真田雅行氏	作成者	内田孝知
テーマ	第2学習 富士・大山道中雑記⑤		
概要	<p>前回に続き。八王子～小仏峠～甲州街道を通り甲斐国へ帰着迄の道中記。</p> <p>1. 7月3日 晴 六半時過出立、井、伝、小仏迄駕籠、朝雨の為雨合羽夫々求む</p> <ul style="list-style-type: none">・この宿外れ、八王子千人頭並びに同心住居有り、千人町と言ひ、長さ壱里余。・駒木野宿にて休息、この宿中に小仏関所有り・亀や切手差出、滞り無く候、代官江川太郎左衛門預かり関所なり。・小仏峠茶屋にて休息、此の日残暑きつく、うどん、甘酒、冷えて風味殊の外良し。この峠武蔵・相模の境なり。・小原宿す通り、与瀬宿にて昼食、式瀬越と申す近道へ、吉野宿を抜け、関野宿にて休息、井、伝又駕籠に乗る、此の辺り津久井縣と言ひ、甲州、相州の境川有り、甲州諏訪の口留番所有り上野原宿休息、鶴川川越賃老人62文、鶴川宿す通り、鳥川宿へ、途中長峯3里と言う座頭ころばしの難所有り・野田尻宿に夜着、元亀や方止宿、井、伝、体調悪く、関野より此の所迄輿 <p>2. 7月4日 晴 鎧、予、伝、乗馬にて六時前提灯持ち出立、犬目宿す通り、</p> <ul style="list-style-type: none">鳥沢宿にて下馬、休息 猿橋宿にて全員下馬これより歩行・猿橋宿外れに、橋長 30 間余、水きわまで 33 尋曲りと言う名高き跳ね橋有り・駒橋宿す通り、大月宿にて井、伝、医家に寄り、薬申請る。中初狩宿にて鎧、予乗馬 下狩宿す通り、黒野田宿にて休息、笹子峠へかかる、峠にて酒食少々、此の所矢立杉と申す大木有、名高き杉で七抱え有り・峠越し、8丁下り茶屋有、一同甘酒を用い、駒飼宿へ下り、通り越し鶴瀬宿口留番所脇道通行、この宿茶屋にて休息、予、伝駕籠にて夜、勝沼宿へ着、茶屋常盤屋にて酒用い、此の所より井、伝歩く、鎧、予輿にて出立・来之宮にて井、伝と別れ、藤兵衛宅にて駕籠返し、夜 9 時頃帰宅、此の日道法、13 里ほど・道中各々少々暑さより異な事有りも、格別な事なく一同無事帰宅、10 日の旅程なり。・初瀬観音、大仏の大きさ記述有り、尼寺東慶寺寺領 500 石の記述有		
次回予定	平成 25 年 10 月 10 日 10:00～12:00 於 金沢公会堂 3 号室 第 1 学習 柴村斎田家文書⑩		